

安全データシート

整理番号【201-7】

制定日 2002/01/24

改訂日 2023/04/01

1. 化学品及び会社情報

化学品

化学品の名称 スキンナー 希釈タイプ

供給者情報

会社 サラヤ株式会社

住所 大阪府大阪市東住吉区湯里2-2-8

担当部門 営業本部

電話番号 06-6797-2525

緊急時連絡番号 06-6705-1013

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類: 分類できない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分:

(括弧内はラベル表記内容)

水(水)、濃グリセリン(グリセリン)、エタノール(エタノール)、

ヤシ油脂肪酸アミドプロピルヘタイン液(コカミドプロピルヘタイン)、ポリソルベート80(ポリソルベート-80)、

アジピン酸ジイソブチル(アジピン酸ジイソブチル)、

ポリオキシエチレンヤシ油脂肪酸グリセリン(PEG-7グリセリルココエート)、パントノール(パントノール)、

センキュウエキス(センキュウエキス)、トウニンエキス(トウニンエキス)、ジオウエキス(ジオウエキス)、トウキエキス(トウキエキス)、

シヤクヤクエキス(シヤクヤクエキス)、ウイキョウ油(ウイキョウ油)、dl-ボルネオール(ボルネオール)、ケイヒ油(ケイヒ油)、

クエン酸(クエン酸)、クエン酸ナトリウム(クエン酸Na)、1-3,ブチレングリコール(BG)

4. 応急処置

吸入した場合:

患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。

ひどい場合は直ちに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：

発疹、発赤、かゆみの症状があらわれた場合は医師の診断を受ける。

眼に入った場合：

こすらずに(コンタクトレンズは外し)すぐ流水で15分以上洗い流す。

飲み込んだ場合：

吐かずに口をすすぎ、多量の水を飲む等の処置をする。

5.火災時の措置

適切な消火剤：

泡、粉末、炭酸ガスなど。

使ってはならない消火剤：

情報なし

特有の消火方法：

初期火災には大量の水を噴霧、又は、粉末、炭酸ガス、アルコール等の消火器による消火を行う。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業時には、必要に応じて保護具(保護眼鏡、保護手袋、保護着等)を着用する。

環境に対する注意事項：

原液の環境への放出は避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

少量の場合は、こぼれた場所を速やかに大量の水で洗い流す。

大量の場合は、漏出液を密閉式の空容器にできるだけ回収し、回収できなかった場所へは大量の水で洗い流す。

二次災害の防止策：

浸透性及び揮発性があるので、付近の着火源となるものは速やかに取り除く。

7.取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：

技術的対策：

特記事項なし

安全取扱注意事項：

1. あせも、傷、はれもの、湿しん等異常のあるときは使用しない。
2. 次のようなお肌に合わない時は使用を中止する。
 - ①使用中、赤味、はれ、かゆみ、刺激等の異常が現れた場合

②使用したお肌に、直射日光があたって上記のような異常が現れた場合
そのまま使用を続けると悪化する事があるため、皮膚科専門医等への
相談をお勧めします。

3. 希釈に用いたキャップは良く洗った後、キャップを閉める。

接触回避:

情報なし

保管

安全な保管条件:

密栓をして保管する。

小児や認知症の方の手の届かないところに保管する。

極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しない。

安全な容器包装材料:

専用のプラスチック容器を使用する。

8.ばく露防止措置及び保護措置

許容濃度等:設定されていない。

設備対策:情報なし

保護具:必要に応じて着用する。

9.物理的及び化学的性質

物理状態:液体

色:淡黄色～淡褐色、透明

臭い:生薬臭

沸点又は初留点及び沸騰範囲:情報なし

可燃性:情報なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界:情報なし

引火点:情報なし

自然発火点:情報なし

分解温度:情報なし

pH:5.0～7.0

動粘性率:情報なし

蒸気圧:情報なし

密度及び/又は相対密度:1.027(20℃)

相対ガス密度:情報なし

粒子特性:情報なし

10.安定性及び反応性

反応性:常温においては安定である。

化学的安定性:常温においては安定である。

危険有害性反応可能性:情報なし

避けるべき条件:情報なし

混蝕危険物質:情報なし

危険有害な分解生成物:情報なし

11.有害性情報

急性毒性:分類できない

皮膚腐食性/刺激性:分類できない

眼に対する重篤な損傷/刺激性:分類できない

呼吸器感作性又は皮膚感作性:分類できない

生殖細胞変異原性:分類できない

発がん性:分類できない

生殖毒性:分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露):分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露):分類できない

誤えん有害性:分類できない

労働安全衛生法

通知対象物質(No. 61)エタノール 9.6%含有

12.環境影響情報

生態毒性:情報なし

残留性・分解性:情報なし

生態蓄積性:情報なし

土壤中の移動性:情報なし

オゾン層への有害性:情報なし

化学物質管理促進法(PRTR法)

[(3-アルカンアミドプロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート

(第一種指定化学物質 管理番号:574)2.5%含有

ノニルフェノール系非イオン界面活性剤を含め、環境庁が内分泌攪乱物質(いわゆる環境ホルモン)と位置付けした指定物質は一切配合していない。

13.廃棄上の注意

化学品, 汚染容器および包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, またはリサイクルに関する情報

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

残余廃棄物:大量の水で希釈してから廃棄する。

使用済容器:管轄自治体のルールに従い、処理する。

14.輸送上の注意

「7. 取り扱い及び保管上の注意」の項を参照のこと

国際規制

国連分類:情報なし

国連番号:情報なし

運搬する場合には、飛散、漏洩、流出、又は浸出を防ぐのに必要な措置を講じなければならぬ。

15.適用法令

労働安全衛生法(安衛法):薬機法の適用を受けるため、通知対象物質に該当しない

化学物質管理促進法(PRTR法):該当する

毒物及び劇物取締法:該当しない

医薬品医療機器等法:化粧品に該当

16.その他の情報

- ・本SDSはJIS Z 7253:2019に準拠しています。
 - ・この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
 - ・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。
 - ・注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。
 - ・すべての化学品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。
-